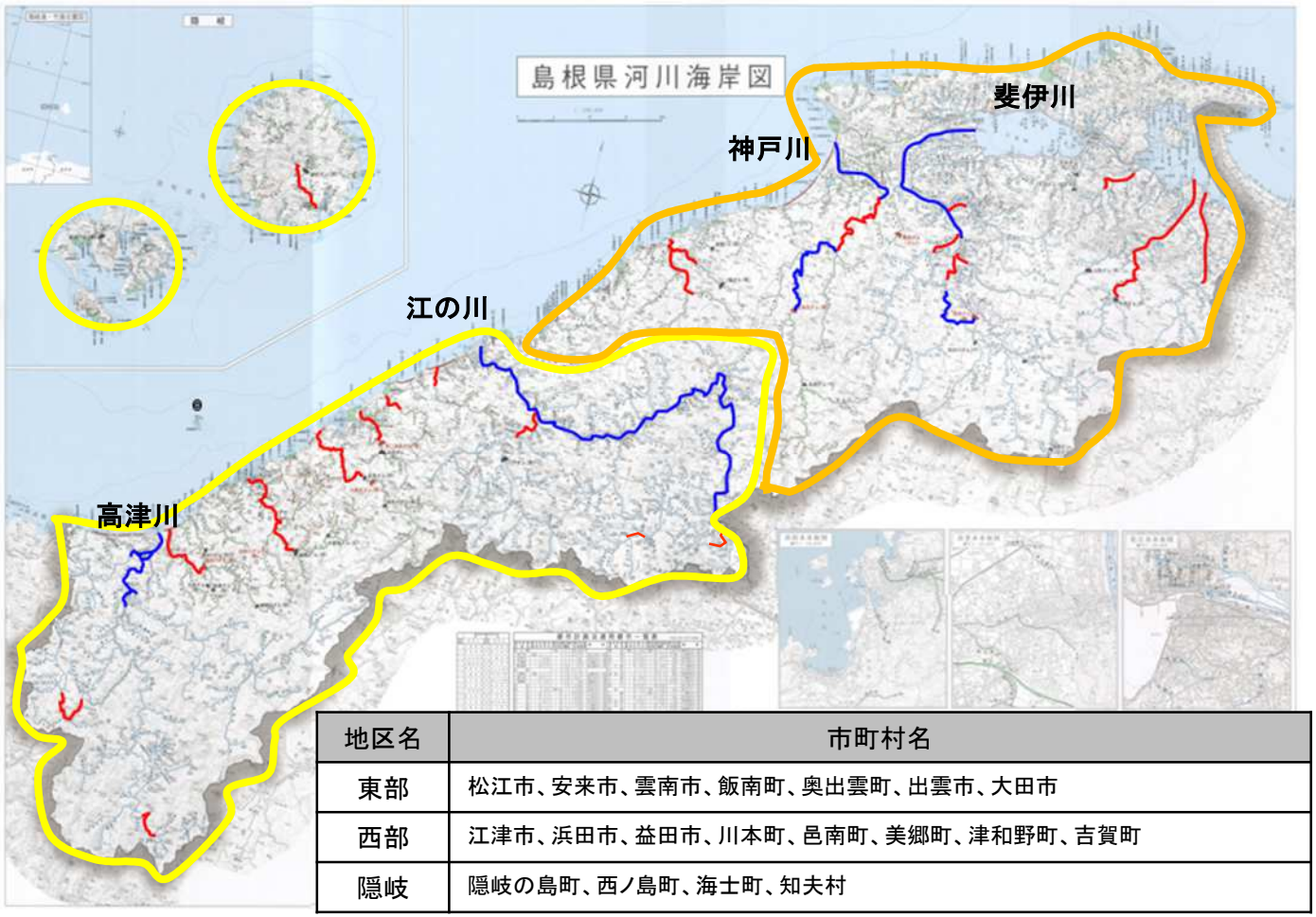
【県資料１】

県央圏域・浜田圏域
水害・土砂災害に関する減災対策協議会
（フォローアップ）

・令和5年度の実施状況
・令和6年度の取組予定

項　目	1．想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図の作成・周知	共通
内　容	R04～08年度取組	R06年度中に想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図を全県管理河川で作成・公表
	R05年度取組状況	（西部・隠岐）洪水浸水想定区域の指定・公表した。【R5.12.26指定・公表】 （東部）洪水浸水想定区域図を作成した。
	R06年度取組予定	（西部・隠岐）洪水浸水想定区域図の周知 （東部）洪水浸水想定区域の指定・公表
取組機関	島根県	



地区名	市町村名
東部	松江市、安来市、雲南市、飯南町、奥出雲町、出雲市、大田市
西部	江津市、浜田市、益田市、川本町、邑南町、美郷町、津和野町、吉賀町
隠岐	隠岐の島町、西ノ島町、海士町、知夫村

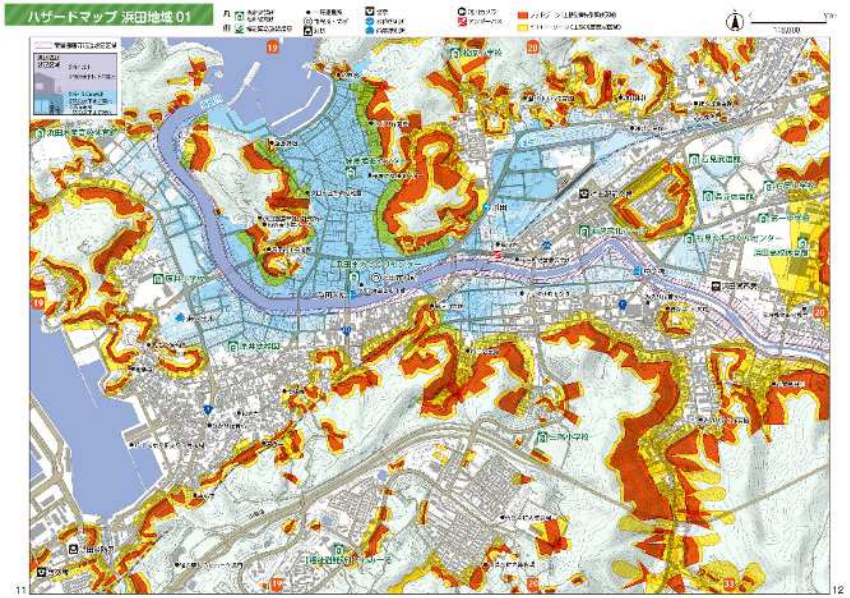
- 県作成済河川
- 国作成済河川
- R3年度～作成範囲
- R4年度～作成範囲

項　目	２．水害・土砂災害ハザードマップの改良・周知	
内　容	Ｒ４年度取組	現行ハザードマップの配布を継続（浜田市） 出前講座等によりハザードを周知（江津市）
	Ｒ５年度予定	現行ハザードマップの配布を継続（浜田市） 出前講座等によりハザードを周知（江津市）
取組機関	浜田市、江津市、大田市、川本町、美郷町、邑南町、島根県	

・**想定最大規模降雨**に係る洪水浸水想定区域図を踏まえた**水害ハザードマップに改良**
・新たに作成された水害ハザードマップは住民配布や国土交通省ハザードマップポータルサイトへ登録するなど、**広く住民等へ周知**

※浜田市の例

想定最大規模降雨のハザードマップ



・住民配布
・ポータルサイトへ登録

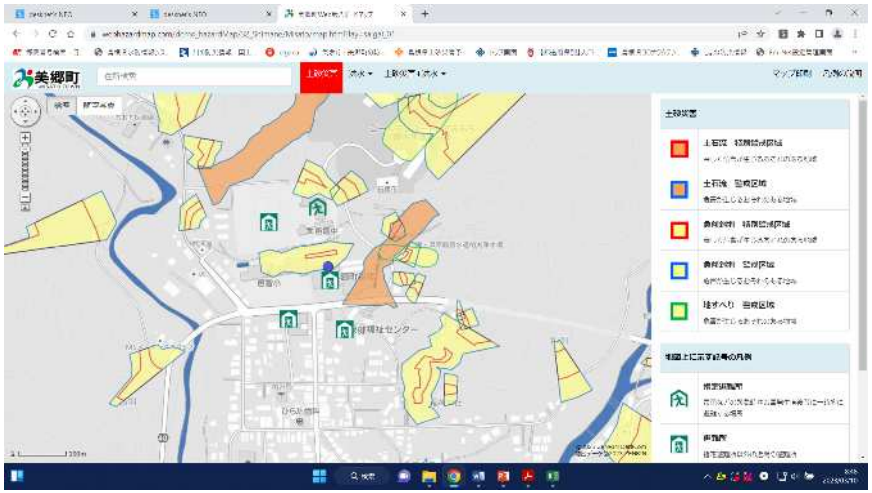
国土交通省ハザードマップポータルサイト
～身のまわりの災害リスクを調べる～
https://disaportal.gsi.go.jp/
わがまちハザードマップから市町村ページへリンク

項　目	２．水害・土砂災害ハザードマップの改良・周知	
内　容	Ｒ５年度取組	公開後の修正等は無かった（美郷町）
	Ｒ６年度予定	必要に応じてデータの修正、更新をおこなう 出前講座などで周知を図る　（美郷町）
取組機関	浜田市、江津市、大田市、川本町、美郷町、邑南町、島根県	

・**想定最大規模降雨**に係る洪水浸水想定区域図を踏まえた**水害ハザードマップに改良**
・新たに作成された水害ハザードマップは住民配布や国土交通省ハザードマップポータルサイトへ登録するなど、**広く住民等へ周知**

※美郷町の例

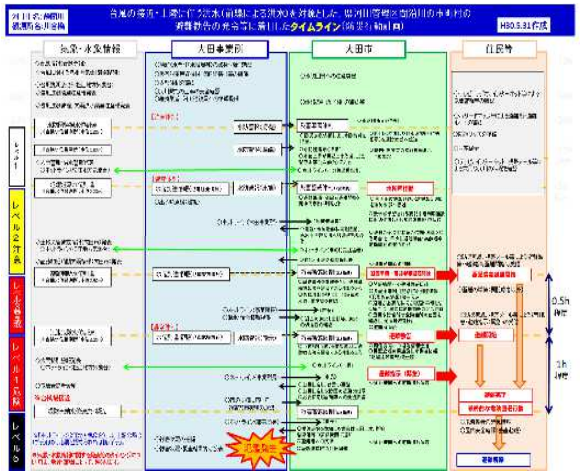
想定最大規模降雨のデジタルハザードマップ



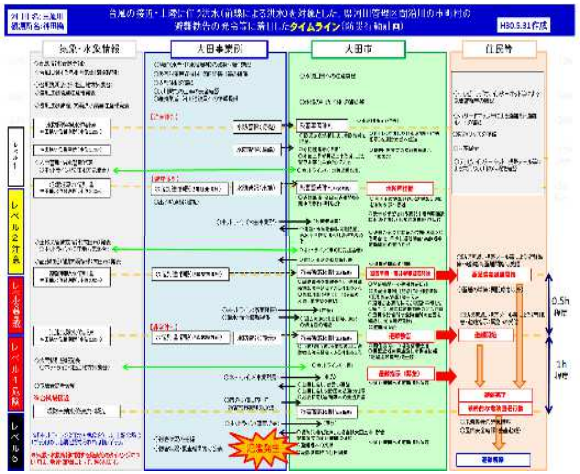
令和４年度に整備し
令和５年度より公開、運用開始
令和６年度、随時データの更新

項　目	３．避難情報の発令に着目した水害・土砂災害対応タイムラインの策定	
内　容	Ｒ５年度取組	関係機関で水害対応タイムラインの共有
	Ｒ６年度予定	水害に関するタイムラインの見直し、土砂災害に関するタイムラインの作成・運用
取組機関	協議会全体	

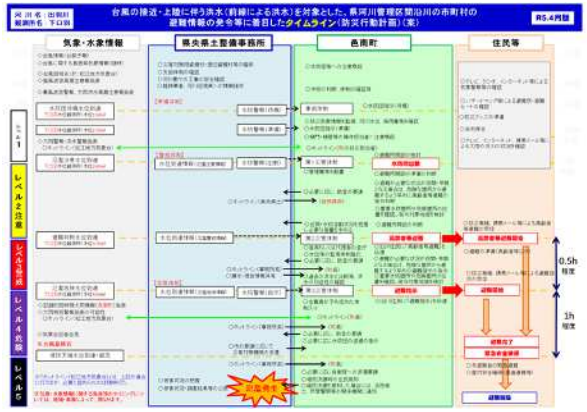
静間川 川合橋観測所



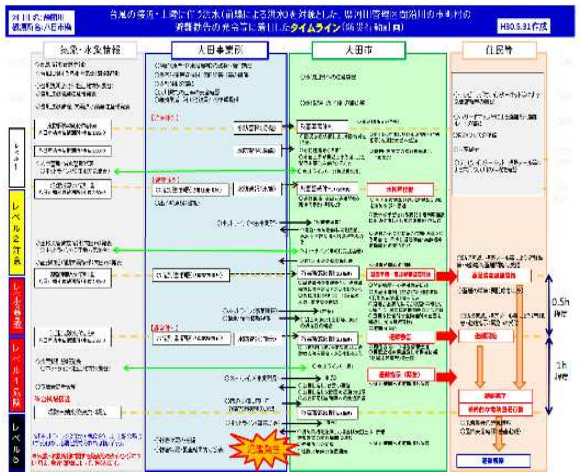
三瓶川 神田橋観測所



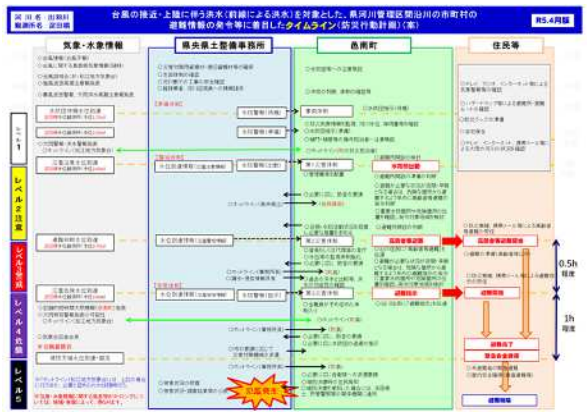
出羽川 下口羽観測所



静間川 八日市橋観測所

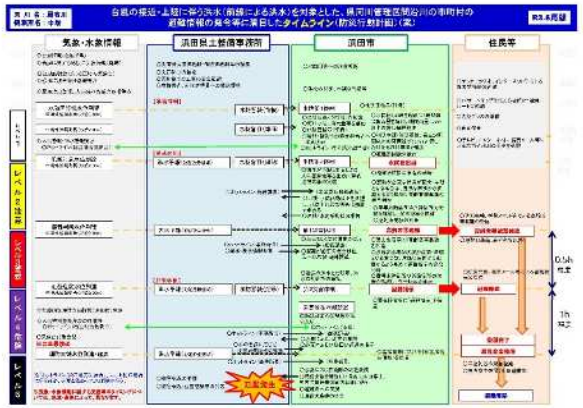


出羽川 淀田橋観測所

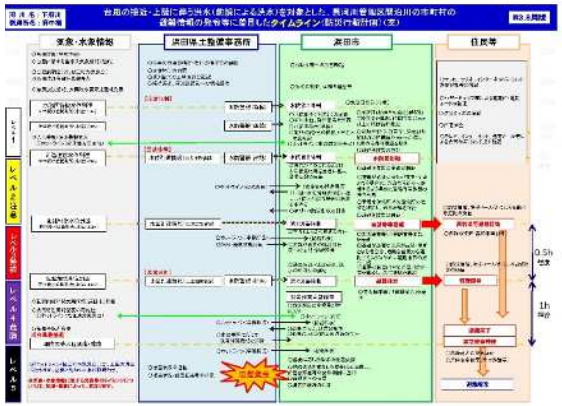


項　目	３．避難情報の発令に着目した水害・土砂災害対応タイムラインの策定	
内　容	Ｒ５年度取組	関係機関で水害対応タイムラインの共有
	Ｒ６年度予定	水害に関するタイムラインの見直し、土砂災害に関するタイムラインの作成・運用
取組機関	協議会全体	

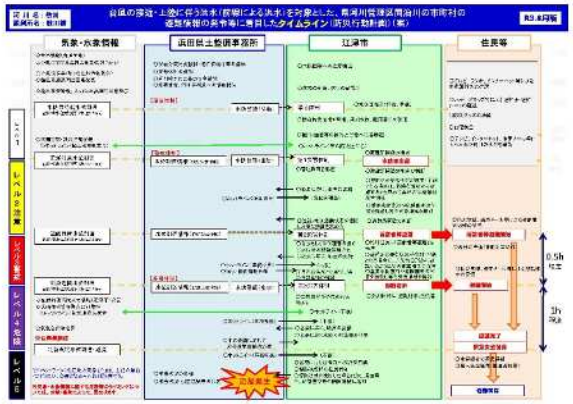
周布川 中場観測所



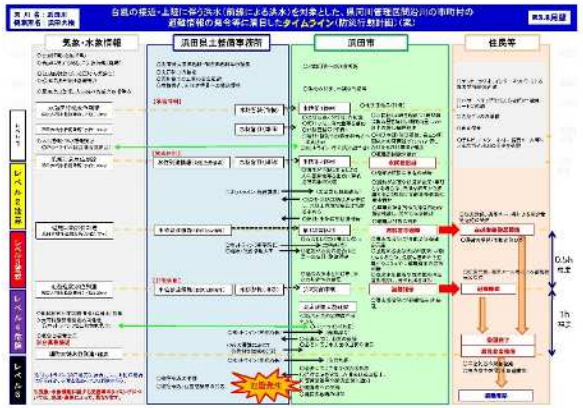
下府川 府中橋観測所



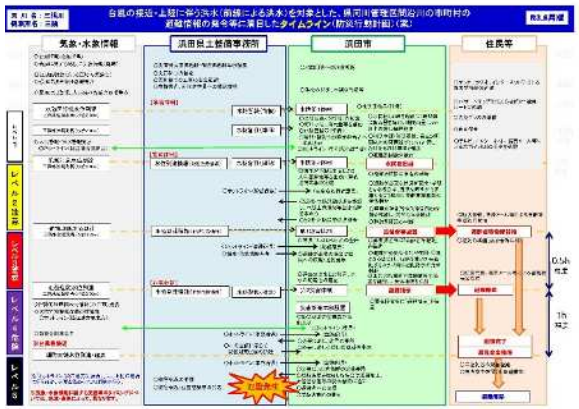
敬川 敬川橋観測所



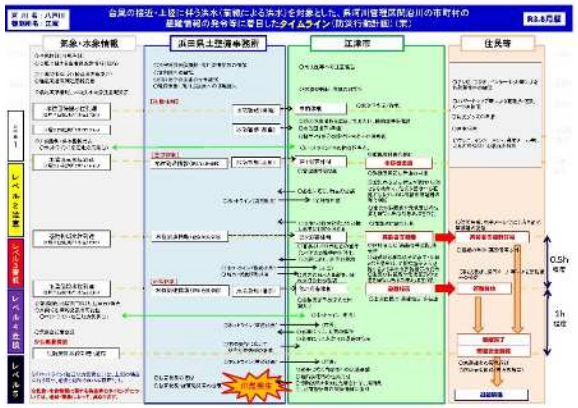
浜田川 浜田大橋観測所



三隅川 三隅観測所



八戸川 江尾観測所



項　目	４．洪水時・土砂災害における河川管理者（気象台）からの情報提供（ホットラインの定着を含む）	共通
内　容	R05年度取組状況	洪水対応演習（情報伝達）ホットライン訓練を実施した。 土砂災害警戒情報伝達訓練による連絡体制の定着を図った。
	R06年度取組予定	洪水対応演習（情報伝達）ホットライン訓練を実施する。（R6.5.10） 土砂災害警戒情報伝達訓練による連絡体制の定着を図る。（R6.6.6）
取組機関	川本町、邑南町、美郷町、江津市、浜田市、島根県	

ホットラインを含めた情報伝達演習を実施
実　施　日：令和5年4月28日
主な内容：洪水予報河川及び水位周知河川における水位等の伝達について、関係機関と情報伝達の手順等を確認

土砂災害警戒情報訓練を実施
実　施　日：令和５年６月９日
主な内容：土砂災害警戒情報の発表や土砂災害危険度情報等の伝達について、関係機関と情報伝達の手順等を確認

水防本部（県庁河川課水防室）の状況

県庁砂防課内の状況

項　目	5.避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報提供の充実	共通
内　容	R05年度取組	新水防情報システムの構築（島根県） 各種防災気象情報の改善（松江地方気象台）
	R06年度予定	新水防情報システムの運用（島根県） 各種防災気象情報の改善（松江地方気象台）
取組機関	松江地方気象台、島根県	

島　根　県

1．周知の取組状況

◇報道発表

・R5.6月
新聞1社

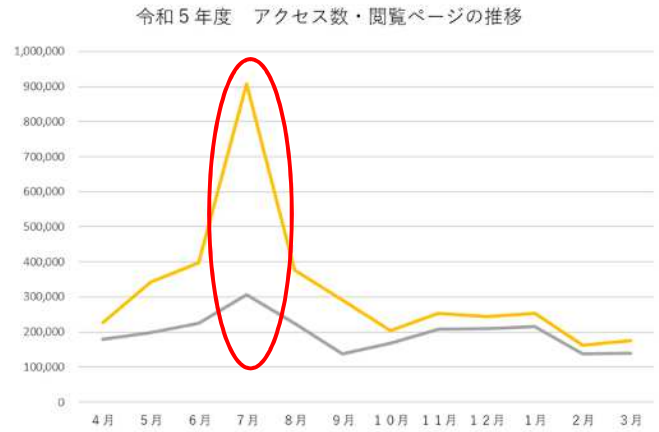
◇チラシ作成

・出前講座.イベント,
小中学校等へ配布

一般向けチラシ

小学校向けチラシ

2．水防情報システムへのアクセス状況



◇最大アクセス数（R5年度）

1ヶ月当たり（R5.7月）
・アクセス数　306,191
・閲覧ページ数　908,521

1日当たり（R5.7.8）
・アクセス数　35,519
・閲覧ページ数　65,203

3．令和５年度の取り組み

◇水防情報システムのリニューアル

・地図画面への拡大縮小表示機能追加により、水防観測機器の詳細な位置情報を確認できるようになりました。また、多くの方にシステムを利用してもらうため、多言語機能を追加しました。

◇各水位局の任意しきい値（３値/局）の設定

参考：PC版画面

項　目	5.避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実	共通
内　容	R05年度取組	顕著な大雨に関する気象情報をより早く提供　線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えるため、予測技術を活用し現在より30分程度早く発表。
	R06年度予定	線状降水帯による大雨の可能性を半日前から府県単位での呼びかけ。
取組機関	松江地方気象台	

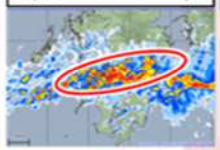
顕著な大雨に関する気象情報を、より早く提供

令和５年
5月25日～

気象庁

情報の改善

令和３(2021)年
線状降水帯の発生をお知らせする情報
(6/17提供開始)



線状降水帯の雨域を楕円で表示

・線状降水帯による大雨の可能性をお伝え

「明るいうちから早めの避難」・・・段階的に対象地域を狭めていく

令和４(2022)年～
広域で半日前から予測

令和６(2024)年～
（１年前倒し）
県単位で半日前から予測

令和11(2029)年～
（１年前倒し）
市町村単位で危険度の把握が可能な危険度分布形式の情報を半日前から提供

令和５(2023)年～
（新たな取組み）
直前に予測
（30分前を目標）

令和８(2026)年～
（新たな取組み）
さらに前から予測
（2～3時間前を目標）

・線状降水帯の雨域を表示

「迫りくる危険から直ちに避難」・・・段階的に予測時間を延ばしていく

※具体的な情報発供のあり方や避難計画等への活用方法について、情報の精度を踏まえつつ有識者等の意見を踏まえ検討

「顕著な大雨に関する気象情報」の発表

従前：　線状降水帯の発生　改善後　従前より　30分程度早く、全自動で発表

予測技術を活用し、線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えることを目指す。

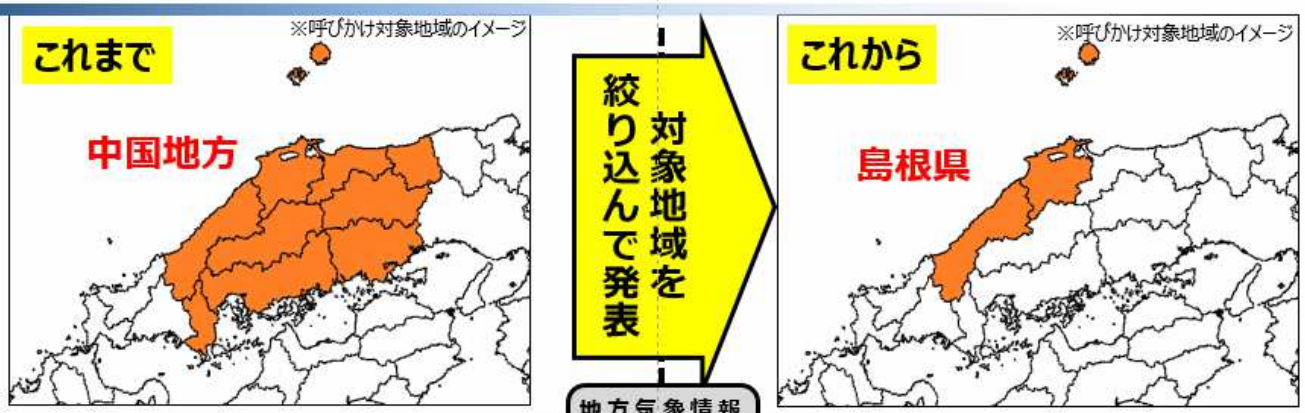
顕著な大雨に関する〇〇県気象情報　第１号
令和５年〇月〇日〇〇時〇〇分　〇〇気象台発表
（見出し）
〇〇地方、〇〇地方では、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続いています。
命に危険が及ぶ土砂災害や洪水による災害発生の危険度が急激に高まっています。
（本文）
なし

これまでの情報文と同じ

項　目	5.避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実	共通
内　容	R05年度取組	顕著な大雨に関する気象情報をより早く提供　線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えるため、予測技術を活用し現在より30分程度早く発表。
	R06年度予定	線状降水帯による大雨の可能性を半日前から府県単位での呼びかけ。
取組機関	松江地方気象台	

令和６年から開始する半日前からの府県単位での呼びかけ（地方／府県気象情報）

令和6年
5月下旬～



地方気象情報

大雨に関する**中国地方**気象情報　第○号
○年○月○日○○時○○分　広島地方気象台発表

＜見出し＞
中国地方では、○日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります。

＜本文＞
…（中略）…

大雨に関する**中国地方**気象情報　第○号
○年○月○日○○時○○分　広島地方気象台発表

＜見出し＞
島根県では、○日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります。

＜本文＞
…（中略）…

対象とならない 広島県、岡山県、鳥取県では、府県気象情報においての呼びかけをしない。

府県気象情報

大雨に関する**島根県**気象情報　第○号
○年○月○日○○時○○分　松江地方気象台発表

＜見出し＞
中国地方では、○日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります。

＜本文＞
…（中略）…

大雨に関する**島根県**気象情報　第○号
○年○月○日○○時○○分　松江地方気象台発表

＜見出し＞
島根県では、○日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります。

＜本文＞
…（中略）…

項　目	5.避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実	共通
内　容	R05年度取組	顕著な大雨に関する気象情報をより早く提供　線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えるため、予測技術を活用し現在より30分程度早く発表。
	R06年度予定	線状降水帯による大雨の可能性を半日前から府県単位での呼びかけ。
取組機関	松江地方気象台	

令和６年から開始する半日前からの府県単位での呼びかけ（全般気象情報）

令和6年
5月下旬～

これまで

（見出し）
強い台風第７号は、１５日は近畿地方から東海地方にかなり接近し、上陸するおそれがあります。東日本や西日本では、暴風、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒し、高波に警戒してください。また、西日本では高潮に厳重に警戒してください。近畿地方では１４日午後から１５日午後にかけて、東海地方では１４日午後から１５日夜にかけて、関東甲信地方では１４日夜から１５日午前中にかけて、四国地方では１４日夜から１５日午後にかけて、中国地方では１５日午前中から１５日午後にかけて、線状降水帯が発生して大雨災害の危険度が急激に高まる可能性があります。
（本文）
…
<大雨・雷・突風>
（中略）
１５日１２時までの２４時間に予想される雨量は、多い所で、
東海地方　　４００ミリ
…
１６日１２時までの２４時間に予想される雨量は、多い所で、
東海地方　　３００から４００ミリ
…の見込みです。
線状降水帯が発生した場合は、局地的にさらに雨量が増えるおそれがあります。
（中略）

絞り込んで発表
対象地域を

これから

※発表する情報の電文フォーマットは変わりません。

全般気象情報

（見出し）
強い台風第７号は、１５日は近畿地方から東海地方にかなり接近し、上陸するおそれがあります。東日本や西日本では、暴風、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒し、高波に警戒してください。また、西日本では高潮に厳重に警戒してください。既に線状降水帯が発生しやすい状況となっている地域や今後線状降水帯が発生して大雨災害の危険度が急激に高まる可能性がある地域があります。

（本文）
…
<大雨・雷・突風>
（中略）
１５日１２時までの２４時間に予想される雨量は、多い所で、
東海地方　　４００ミリ
…
１６日１２時までの２４時間に予想される雨量は、多い所で、
東海地方　　３００から４００ミリ
…の見込みです。
線状降水帯が発生した場合は、局地的にさらに雨量が増えるおそれがあります。
また、今後線状降水帯が発生して大雨災害の危険度が急激に高まる可能性のある地域は、
東海地方　１４日午後から１５日夜にかけて
岐阜県、三重県
近畿地方　１４日午後から１５日午後にかけて
滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
関東甲信地方　１４日夜から１５日午前中にかけて
神奈川県、長野県、山梨県
中国地方　１５日午前中から１５日午後にかけて
鳥取県、島根県、岡山県
四国地方　１４日夜から１５日午後にかけて
徳島県
です。
（中略）

線状降水帯による大雨災害の危険度が急激に高まる可能性のある期間を明確化

項　目	5.避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実	共通
内　容	R05年度取組	台風予報円及び暴風警戒域を絞り込んで発表。
	R06年度予定	-
取組機関	松江地方気象台	

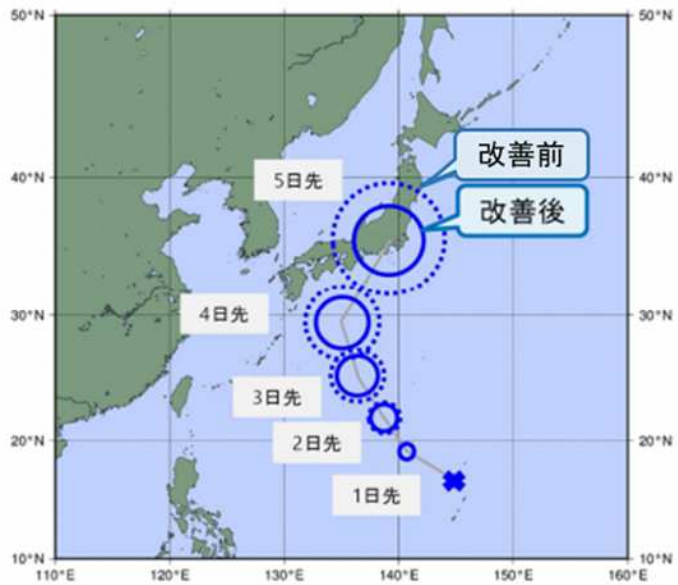
台風予報円及び暴風警戒域をより絞り込んで発表

令和5年6月26日～

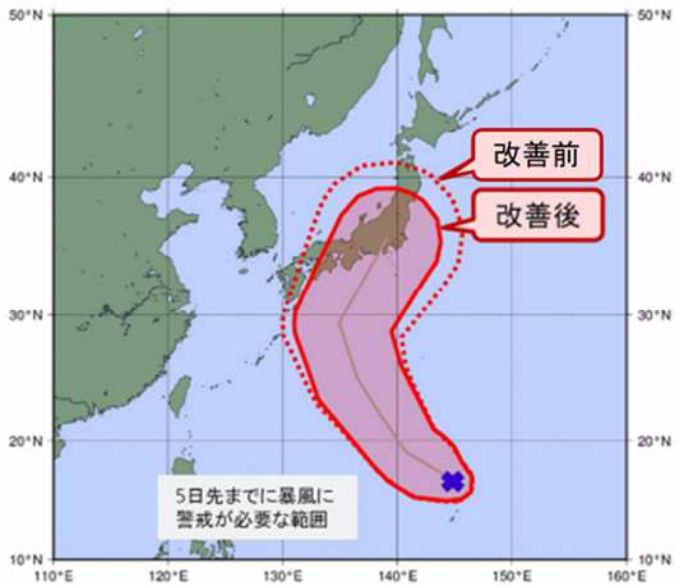
気象庁

- 数値予報技術等の改善により台風進路予報の精度が向上していることを踏まえ、台風進路予報の予報円の大きさ及び暴風警戒域を現在よりも絞り込んで発表するよう改善
- 特に、3日先以降の予報円が大きく改善し、5日先の予報円の半径はこれまでと比べて最大40%小さくなる

予報円・暴風警戒域の改善イメージ
（令和元年東日本台風の例）



予報円の改善イメージ



暴風警戒域の改善イメージ

項　目	5.避難情報の発令判断を的確に行うための水防情報・土砂災害危険度情報等提供の充実	共通
内　容	R05年度取組	顕著な大雨に関する気象情報をより早く提供　線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えるため、予測技術を活用し現在より30分程度早く発表。
	R06年度予定	線状降水帯による大雨の可能性を半日前から府県単位での呼びかけ。
取組機関	松江地方気象台	

顕著な大雨に関する気象情報を、より早く提供

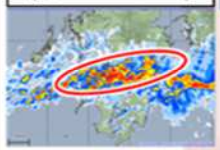
令和５年
5月25日～

気象庁

情報の改善

・線状降水帯による大雨の可能性をお伝え

令和３(2021)年
線状降水帯の発生をお知らせする情報
(6/17提供開始)



線状降水帯の雨域を楕円で表示

「明るいうちから早めの避難」・・・段階的に対象地域を狭めていく

令和４(2022)年～
広域で半日前から予測

令和６(2024)年～
（１年前倒し）
県単位で半日前から予測

令和11(2029)年～
（１年前倒し）
市町村単位で危険度の把握が可能な危険度分布形式の情報を半日前から提供

令和５(2023)年～
（新たな取組み）
直前に予測
（30分前を目標）

令和８(2026)年～
（新たな取組み）
さらに前から予測
（2～3時間前を目標）

・線状降水帯の雨域を表示

「迫りくる危険から直ちに避難」・・・段階的に予測時間を延ばしていく

※具体的な情報発供のあり方や避難計画等への活用方法について、情報の精度を踏まえつつ有識者等の意見を踏まえ検討

「顕著な大雨に関する気象情報」の発表

従前：　線状降水帯の発生　改善後 従前より 30分程度早く、全自動で発表

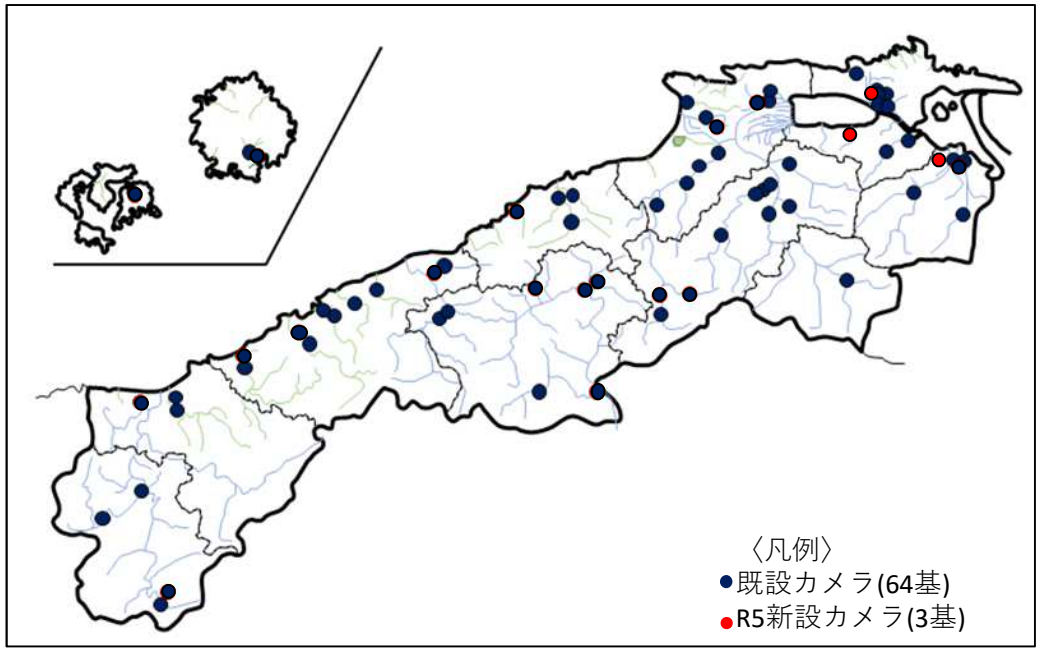
予測技術を活用し、線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えることを目指す。

顕著な大雨に関する〇〇県気象情報　第１号
令和５年〇月〇日〇〇時〇〇分　〇〇気象台発表
（見出し）
〇〇地方、〇〇地方では、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続いています。
命に危険が及ぶ土砂災害や洪水による災害発生の危険度が急激に高まっています。
（本文）
なし

これまでの情報文と同じ

項　目	６．水害リスクの高い箇所を監視する水位計等の整備　共通	
内　容	R04～08年度取組	浸水被害が発生するなど住民の避難行動を促すため、新たにカメラ等を整備する。
	R05年度取組状況	新たにカメラ３箇所、水位計４箇所を整備した。
	R06年度取組予定	新たにカメラ５箇所を整備する。
取組機関	島根県	

県河川監視カメラ設置位置図



R5新設箇所一覧表

- 玉湯川（花仙橋）
- 比津川（センチュリータウン）
- 久白川（猪子塚）

量水標の設置

河川の水位を確認するため、量水標を設置し、カメラでの確認も分かりやすくする。
（R5：3箇所設置）

項　目	6．水害リスクの高い箇所を監視する水位計等の整備	共通
内　容	R04～08年度取組	浸水被害が発生するなど住民の避難行動を促すため、新たにカメラ等を整備する。
	R05年度取組状況	新たにカメラ３箇所、水位計４箇所を整備した。
	R06年度取組予定	新たにカメラ５箇所を整備する。
取組機関	島根県	

設　置　状　況

玉湯川（花仙橋）

久白川（猪子塚）

比津川（センチュリータウン）

項　目	7.住民の水害・土砂災害に対する防災意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練	
内　容	R05年度取組	「島根県総合防災訓練」において、展示ブースを開設　共通
	R06年度予定	引き続き、依頼に基づき、出前講座等の実施や各種訓練に協力する。
取組機関	松江地方気象台	

「島根県総合防災訓練」において 展示ブースを開設

10月29日に安来市で開催された「島根県総合防災訓練」に参加
広く一般住民に向け防災に関する展示・解説を実施

・雨量計のカットモデルを展示し、構造・観測原理等を説明。
・気象庁が発表する様々な防災気象情報について、説明パネルを掲示。
　パンフレットを配布し、防災知識の普及・啓発を行い、住民の防災意識向上に寄与。

項　目	７．住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練	
内　容	Ｒ５年度取組	防災学習の実施、水門樋門点検の実施
	Ｒ６年度予定	継続して、自主防災会などを通じ防災知識の普及を図る
取組機関	大田市	

防災学習会（R5.9　波根町）

水門樋門点検（R5.6　大田町）

項　目	７．住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練	
内　容	Ｒ５年度取組	広報誌による防災知識の普及 小中学校などと連携した防災教育の普及・充実
	Ｒ６年度予定	マイタイムラインの必要性についての説明会の開催
取組機関	川本町	

広報かわもと R5.5
（川本町）

防災授業の実施　R5.9

〇小学校での防災授業
　川本町立川本小学校　4年生を対象とした防災授業。
　調査区性の防災マップを用い、自宅の位置関係を確認し、避難行動について説明を行った。
また、3月に中学校でも実施。

項　目	７．住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練	
内　容	Ｒ５年度取組	広報誌による防災知識の普及、啓発の実施 自治会、学校での防災教室を実施 自主防災組織の支援（１集落）
	Ｒ６年度予定	広報誌による啓発 自主防災組織による地区防災計画等の作成支援 防災教室の開催
取組機関	美郷町	

地区防災計画の作成支援

地区防災計画の作成に伴い、水害・土砂災害等に対する防災意識の高揚を図る

広報みさと（美郷町）R5.6

防災教室の開催

項　目	７．住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練	
内　容	Ｒ５年度取組	広報誌による防災知識の普及 自治会の防災教室等開催 小中学校などと連携した防災教育の普及・充実
	Ｒ６年度予定	広報誌による防災情報の発信 小中学校などと連携した防災教育の普及・充実
取組機関	邑南町	

防災教育、防災知識の普及（邑南町）

■邑南町防災研修会の実施

１．日　時　８月20日（日）13:30～
２．場　所　邑南町健康センター元気館
３．受講者　町民約170人
４．内　容　「邑南町の災害の振り返り」
　　「避難行動要支援者支援と個別避難計画について」

５．講　師　一般社団法人兵庫県社会福祉士会
　　事務局長　西野佳名子　氏

平成２５年の災害から１０年の節目を迎えるにあたり、邑南町で過去発生した災害の振り返りを町民全体に向け実施。
併せて、邑南町の個別避難計画作成の進め方について、自主防災組織等の関係機関へ周知を実施。

防災教育、防災知識の普及（邑南町）

■避難訓練の実施

１．日　時　7月2日（日）8:30～
２．場　所　日貫公民館
３．受講者　町民約100人
４．内　容　避難訓練、炊き出し訓練、初期消火訓練等

平成２５年の災害から１０年の節目を迎えるにあたり、町内で一番被害が大きかった日貫地区で避難訓練等を実施。
防災行政無線の放送に合わせ、避難訓練を行った後、各種体験訓練を行った。

項　目	７．住民の水防災・土砂災害意識の向上に資する出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及や訓練	
内　容	Ｒ５年度取組	各市広報紙への防災に関する記事の掲載、防災出前講座の実施
	Ｒ６年度予定	広報紙への掲載、出前講座等を継続実施
取組機関	浜田市、江津市	

各市広報紙、防災出前講座

浜田市　広報紙　６月号

江津市　広報紙　６月号

令和５年度　浜田市　防災出前講座を１２９回 開催

令和５年度　江津市　防災出前講座を２１回 開催

項　目	８．水害リスクの高い重要水防区域、危険な箇所の共同点検等	
内　容	Ｒ５年度取組	出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、地元・消防団と確認 （川本町、邑南町）
	Ｒ６年度予定	出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、地元・消防団と確認 （大田市、川本町、邑南町）
取組機関	大田市、川本町、美郷町、邑南町、島根県	

川本町　Ｒ５ 共同点検（R5.6 .7 ）

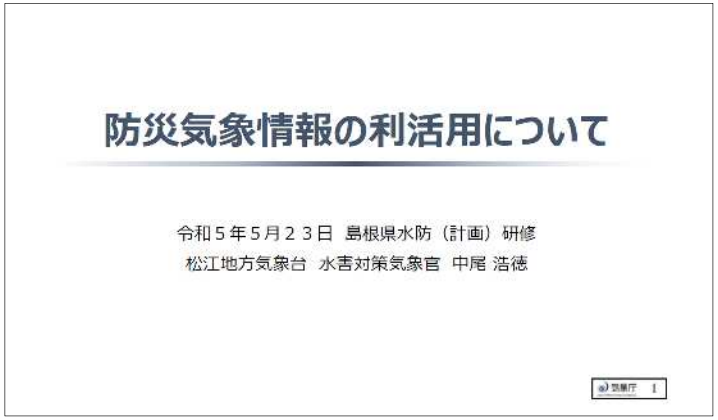
邑南町　Ｒ５ 共同点検（R5.6 .6 ）

項　目	９．水害・土砂災害危険性の周知促進	共通
内　容	R05年度取組状況	出前講座等により水害・土砂災害危険性を周知した。
	R06年度取組予定	出前講座等により水害・土砂災害危険性を周知
取組機関	島根県・松江地方気象台	

出前講座

研修会（県・市町村職員向け）

日時　令和５年５月２３日
対象　県・市町村職員　３４名
内容　防災気象情報の利活用
（松江地方気象台）
水防法
水防計画
水防情報システム
近年の災害　など
（島根県河川課）



出前講座（河川沿いの保育園向け）

日時　令和５年７月２０日
対象　平田保育所　３～５歳児　１２６名
内容　紙芝居「たいふうがくるぞ」など

出前講座（住民・要配慮者利用施設向け）

〈R4当時の写真〉

日時　令和５年７月３０日
対象　浜田市消防団員
内容　「豪雨と水防活動について」など

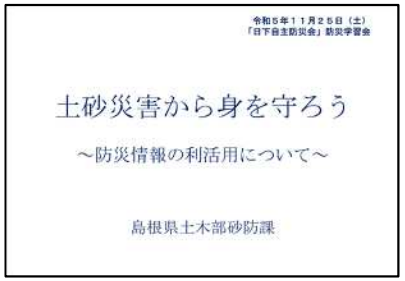
項　目	９．水害・土砂災害危険性の周知促進		共通
内　容	R05年度取組状況	出前講座等により水害（土砂災害）危険性を周知した。	
	R06年度取組予定	出前講座等により水害（土砂災害）危険性を周知	
取組機関	島根県・松江地方気象台		

出前講座

研修会（県・市町村職員向け）

日時　令和５年５月２３日
対象　県・市町村職員　２３名
内容　防災気象情報の利活用（松江地方気象台）
　　土砂災害防止法（島根県砂防課）　など

出前講座（自主防災組織向け）

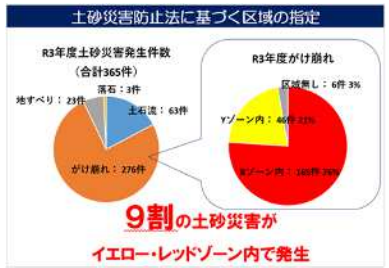


日時　令和５年１１月２５日
対象　日下地区自主防災会
内容　土砂災害から身を守ろう
　　街歩き防災マップの作成　など

出前講座（高校向け）

日時　令和５年１２月１３日
対象　松江農林高校
内容　土砂災害のメカニズム・対策候補の事例
　　土砂災害の模型実験・地すべり対策工を考えよう　など

出前講座（要配慮者利用施設向け）



日時　令和５年７月２１日
対象　障害者支援施設　１２名
内容　土砂災害から身を守ろう・警戒行動　など

項　目	9．水害・土砂災害危険性の周知促進		共通
内　容	R05年度取組状況	出前講座等により水害（土砂災害）危険性を周知した。	
	R06年度取組予定	出前講座等により水害（土砂災害）危険性を周知	
取組機関	島根県		

新聞広報等による情報発信

◆チラシ　島根県情報コーナーへの配架など　R6継続

◆考える県政　令和５年６月３日　R6出水期前に掲載予定

出典：令和5年6月3日　山陰中央新報「考える県政」

◆防災に関する展示　R6継続

令和5年8月30日～9月5日
県庁1階ロビー

令和5年6月2日～7月5日
県立図書館1階ロビー

◆島根県総合防災訓練　R6継続

防災展示コーナーを開設し、各防災関係機関による住民への防災啓発を実施

令和5年10月29日
中海ふれあい公園（安来市）

項　目	９．水害・土砂災害危険性の周知促進	共通
内　容	R05年度取組状況	出前講座等により水害（土砂災害）危険性を周知した。
	R06年度取組予定	出前講座等により水害（土砂災害）危険性を周知
取組機関	島根県	

研修会

【令和５年度　避難行動要支援者・個別避難計画実務研修】 R6実施に向け調整中

１．日　時　　令和５年12月４日（月）　松江テルサ　大会議室　ほかテレビ会議
　　令和５年12月５日（火）　いわみーる　４０１研修室　ほかテレビ会議
２．受講者　　市町村職員、社会福祉協議会、自主防災組織、民生委員等　　約８０名
３．内　容　　講義「避難にむすびつく防災気象情報の利活用」「医療的ケア児の災害支援」「難病患者の災害支援」
　　県内市町村による事例紹介、意見交換会（グループワーク）
４．講　師　　一般社団法人兵庫県社会福祉士会　西野事務局長　ほか

【令和5年度　島根県自主防災組織リーダー研修】 R6.10頃　大田市にて実施予定

1. 日　時　　令和５年１１月２５日（土）～２６日（日）
２．場　所　　島根県松江合同庁舎　2階講堂
３．対　象　　自主防災組織構成員、自治会関係者、防災士など　　合計　３３名
４．内　容　　事例発表、洪水・土砂災害に関する講義、男女共同参画**の視点で考える防災、**
　　災害史に関する講義、まちあるき･災害図上訓練　ほか
5. 講　師　　静岡大学防災総合センター　牛山教授、山口大学大学院　瀧本准教授　ほか

【令和5年度　島根県防災士養成研修】 R6.6.8～6.9 県浜田合同庁舎にて実施予定

1. 日　時　　＜第1回＞令和５年６月３日（土）～４日（日）
　　＜第2回＞令和５年11月11日（土）～12日（日）
２．場　所　　島根県職員会館　2階多目的ホール
３．受講者　　＜第1回＞　70名　／　＜第2回＞　61名　　合計　131名
４．内　容　　防災に関する各種講義、救急救命講習、防災士資格取得試験
５．講　師　　NPO法人日本防災士会　**宮永理事　ほか**

項　目	９．水害・土砂災害危険性の周知促進	
内　容	Ｒ５年度取組	防災学習会を実施
	Ｒ６年度予定	継続して出前講座等を実施する
取組機関	美郷町	

防災学習会の開催【令和５年１０月２２日】

■住民の水防意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、ダムや堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施

【女性の視点からの防災・減災活動】

○新型コロナウイルス感染症5類移行後、対面での学習会の開催した。
○女性の講師を招へいして、女性視点からの防災や減災について講演してもらった。
○家庭でもできる防災への取り組みを深めた。

浸水体験ARを活用した浸水体験

開催経緯
新型コロナウイルス感染症により、町内での防災学習会がしばらく未実施の状況でした。今年度は対面での研修等も再開されたことで、講師の方を招へいし、住民さんや消防団員にお知らせをして学習会を開催しました。
講師には全国で防災講演会を行っておられて、ラジオ出演や執筆活動でも防災の啓発をされている「あんどうりす」さんをお招きし、女性視点の防災学習会を行っていただきました。

吊はかりを使用した浸水時の歩行体験

防災学習を通して
学習会では防災全般の話しや、普段から準備できる防災グッズを実際に触って体験しました。また、水害についても浸水VRをプロジェクターへ投影し会場での浸水体験や、足に吊はかりを使用して、水に浸かった状況で足にかかる水圧をお互いに引っ張りながら体験し、浸水時の避難が危険であることや、早めの避難が安全であることを体験を通して学習できました。

案内チラシ

あんどうりす さんの
楽しく学べるアウトドア防災講座

アウトドアの経験や知識を生かした、防災講演活動を全国で実施している、アウトドア防災ガイド『あんどうりす』さんを講師に、子育て世代の方や、女性の視点から防災・減災を『楽しみながら』考える講演会を開催します。日常生活の中ですぐに実践したくなるようなアイデアやヒントを発見できるチャンスです！

○日　時　令和5年10月22日(日)午前10時から
○場　所　みさと館　町民ホール(または多目的室)

【申し込み方法】〆切10月20日まで
・QRコードから申込　　こちらから⇒
　氏名・連絡先を入力(gmailアカウント必要)
・電話又はFAX(裏面申込書)から申込
　電話 0855-75-1211　FAX 0855-75-1218
○お問い合わせ
　美郷町役場総務課 石原(0855-75-1211)

【講師紹介】
あんどうりす(アウトドア防災ガイド)
新建新聞社 リスク対策.com名誉顧問
女性防災ネットワーク東京 代表代行人
防災リテラシー研究所フェロー
FM西東京 防災番組 パーソナリティ
兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 博士課程
(出演)
NHKすくすく子育て他 新聞・ラジオ出演多数
著書「りすの四季だより」(新建新聞社)

講師「あんどうりす」さん

項　目	10.要配慮者利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成及び訓練実施の支援（水害・土砂災害）	共通
内　容	R05年度取組	洪水浸水想定区域内の要配慮者（社会福祉施設等）利用施設の管理者が策定する避難計画作成等の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供、避難訓練の実施支援
	R06年度予定	引き続き、避難情報の提供、避難計画作成等や避難訓練の支援に協力する。
取組機関	松江地方気象台	

自治体支援の強化

気象庁

＜ 新たに配置された４つの役職 ＞

①気象情報基準評価係長　特別警報・警報基準の見直し

各市町村の地域ごとの災害特性に即した大雨特別警報等の基準値の設定・運用・検証・改善

②流域治水対策係長　流域治水協議会等への対応

流域治水協議会に参画し、各河川流域の災害特性に特化した気象資料の提供や技術的助言

③要配慮者対策係長　高齢者や障がい者の避難に関する計画作成等の支援対応

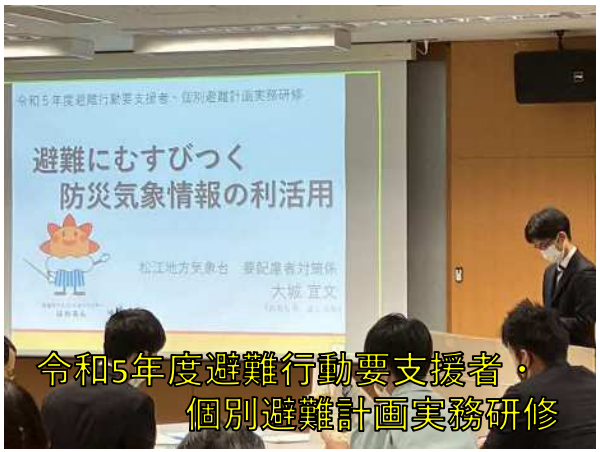
要支援者の避難に関する計画策定への助言や内容を特化した普及啓発

④リスクコミュニケーション推進官　多様な分野のリスクコミュニケーションを推進

情報受け手側との対話を通じて、情報発信の改善や防災意識向上の取組

＜要配慮者対策係による講演＞

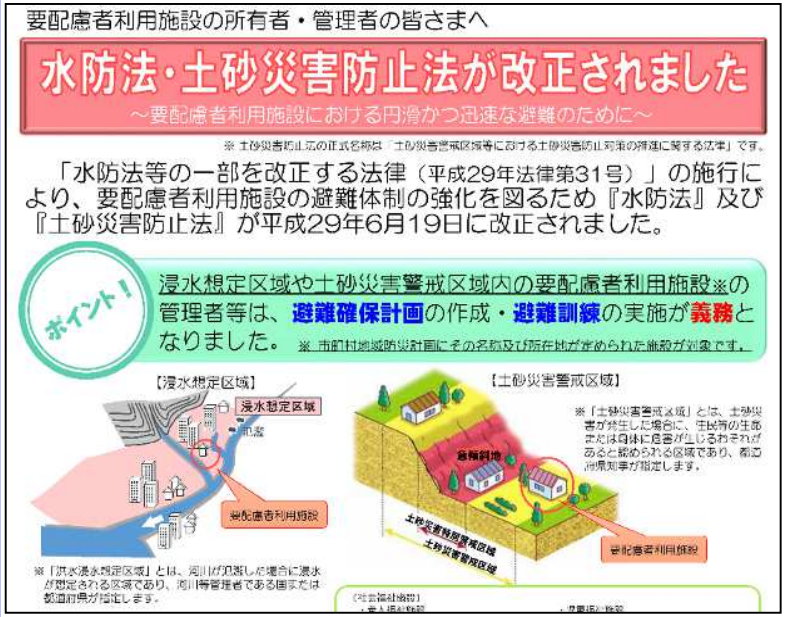
松江市社会福祉協議会



令和5年度避難行動要支援者・個別避難計画実務研修

項　目	１０．要配慮者利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成及び訓練実施の支援（水害・土砂災害）	
内　容	Ｒ４年度取組	要配慮者利用施設管理者向けの説明会
	Ｒ５年度予定	計画策定等に係る資料の提供及び指導助言
取組機関	協議会全体	

要配慮者利用施設管理者による 避難計画の作成・避難訓練実施の義務化



■全国目標；
令和３年度までに計画作成率100％

要配慮者利用施設管理者向けの説明会
（関係市町村、国土交通省、島根県河川課・砂防課等）

開催状況

	開催日	開催場所	参加人数
1	平成29年1月11日（水）　2回	出雲会場	300人
2	平成29年1月12日（木）　2回	松江会場	320人
3	平成29年1月20日（金）　2回	益田会場	220人
4	平成29年2月　8日（水）	隠岐島後会場	40人
5	平成29年2月　9日（木）	隠岐島前会場	30人
6	平成29年2月17日（金）　2回	浜田会場	160人
7	平成30年3月13日（火）	益田会場	68人
8	平成31年1月23,24日　4回	出雲会場	300人
9	令和　2年2月　6日（木）	江津会場	28人
	合　計		1466人

No,1~6　水害・土砂災害の備えに関する説明会（法改正前）
No,7~9　避難確保計画作成に係る説明会

項　目	１１．河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	
内　容	Ｒ５年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の情報を河川管理者と共有し、計画的に撤去等を実施
	Ｒ６年度予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の情報を河川管理者と共有し、計画的に撤去等を実施
取組機関	大田市、川本町、美郷町、邑南町、島根県	

R5　実績（島根県）

着手前（小林川）

完了（小林川）

着手前（生家川）

完了（生家川）

項　目	１１．河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	
内　容	Ｒ５年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の情報を河川管理者と共有し、計画的に撤去等を実施
	Ｒ６年度予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の情報を河川管理者と共有し、計画的に撤去等を実施
取組機関	大田市、川本町、美郷町、邑南町、島根県	

R5　実績（島根県）

着手前（江谷川）

完了（江谷川）

項　目	１１．河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	
内　容	Ｒ５年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の情報を河川管理者と共有し、計画的に撤去等を実施
	Ｒ６年度予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の情報を河川管理者と共有し、計画的に撤去等を実施
取組機関	浜田市、江津市、島根県	

R5　実績（島根県）

着手前（都治川）

完了（都治川）

着手前（下府川）

完了（下府川）

項　目	１１．河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	
内　容	Ｒ５年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の情報を河川管理者と共有し、計画的に撤去等を実施
	Ｒ６年度予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の情報を河川管理者と共有し、計画的に撤去等を実施
取組機関	浜田市、江津市、島根県	

R5　実績（島根県）

着手前（周布川）

完了（周布川）

着手前（井川川）

完了（井川川）

項　目	１１．河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	
内　容	Ｒ５年度取組	通水を阻害する堆積土砂や立木の情報を河川管理者と共有し、計画的に撤去等を実施
	Ｒ６年度予定	通水を阻害する堆積土砂や立木の情報を河川管理者と共有し、計画的に撤去等を実施
取組機関	浜田市、江津市、島根県	

R5　実績（島根県）

着手前（岡見川）

完了（岡見川）

項　目	１２．排水施設、排水資機材等の情報を共有	共通
内　容	R05年度取組状況	令和5年度水防計画、ホームページにより排水施設、排水資機材等の情報共有を行った。
	R06年度取組予定	令和6年度水防計画により排水施設、排水資機材等の情報共有を行う。
取組機関	協議会全体	

令和６年度　水防計画抜粋

第３２号表　災害対策用機械配置一覧表

（１）国土交通省所有機械基地名称及び位置

基　地　名	所　在　地	台数	規　　格	車両総重量(kg)
斐伊川出雲市河川防災ステーション	出雲市上塩冶町	１台	排水ポンプ車 0.5 ㎥/ｓ（揚程２０ｍ）機械番号 25-4706	18,070
		１台	照明車 1.3kw×６灯(LED) 機械番号 30-4705	5,245
出雲河川事務所中海出張所	安来市東赤江町福井1637	１台	排水ポンプ車 0.5 ㎥/ｓ 機械番号 R02-4705	9,220
		１台	照明車２kw×６灯 機械番号 21-4703	7,640
浜田河川国道事務所安富水防倉庫	益田市安富町	１台	排水ポンプ車 0.5 ㎥/ｓ 機械番号 24-4702	9,340
浜田河川国道事務所江の川下流出張所	江津市渡津町	１台	排水ポンプ車 0.5 ㎥/ｓ（揚程２０ｍ）機械番号 24-4706	17,480
		１台	照明車 1.3kw×６灯 機械番号 30-4706	5,235
浜田河川国道事務所多田水防倉庫	川本町多田	１台	排水ポンプ車 0.5 ㎥/ｓ（揚程２０ｍ）本部付 機械番号 22-4700	17,050
浜田河川国道事務所尾原水防倉庫	川本町川下	１台	排水ポンプ車 0.5 ㎥/ｓ（揚程 20m）本部付 機械番号 19-4704	17,270
		１台	照明車２ｋｗ×６灯 本部付 機械番号 20-4705	7,650
浜田河川国道事務所益田国道維持出張所	益田市あけぼの町	１台	照明車２ｋｗ×６灯 機械番号 16-1709　本部付	7,930

（２）島根県所有機械基地名称及び位置

基　地　名	所　在　地	台数	規　　格	車両総重量(kg)
雲南県土整備事務所	雲南市木次町里方 531-1	１台	排水ポンプ車 0.5 ㎥/ｓ	10,340
県央県土整備事務所排水ポンプ車格納庫	邑智郡美郷町築瀬 383-1	１台	排水ポンプ車 0.5 ㎥/ｓ	7,860
桜江地区防災資機材格納庫	江津市桜江町川戸 14-4	１台	排水ポンプ車 0.5 ㎥/ｓ	7,860

（３）市町村所有機械基地名称及び位置【小型ポンプ車を除く】

基　地　名	所　在　地	台数	規　　格	車両総重量(kg)
雲南市三刀屋水防格納庫	雲南市三刀屋町三刀屋 1164-4	１台	排水ポンプ車 0.5 ㎥/ｓ	7,660

（３）要請先（窓口）

１）国土交通省所有機械

国土交通省出雲河川事務所	管理第一課	TEL FAX	0853-20-1765 0853-22-6117
国土交通省浜田河川国道事務所	河川管理課	TEL FAX	0855-22-2480 0855-22-2486
国土交通省中国地方整備局	災害対策ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ室	TEL FAX	082-221-9231 082-227-2651

２）島根県所有機械

各県土整備事務所等（各水防支部・地区）	管理課	TEL	P6 参照
		FAX	〃
土木部河川課（水防本部）	防災係	TEL	0852-22-6363

○島根県内の排水ポンプ車配備位置図

島根県所有の排水ポンプ車

能　　力：３０m³/min(5m³ ×6)
設置人数：５名程度
運転時間：48 時間
（雲南県土整備事務所）
（県央県土整備事務所）
（浜田県土整備事務所）

項　目	１２．排水施設、排水資機材等の情報を共有	共通
内　容	R05年度取組状況	排水ポンプ車による排水訓練を実施した
	R06年度取組予定	排水ポンプ車による排水訓練の実施
取組機関	協議会全体	

○令和５年５月２５日及び５月３０日などに計４回、排水訓練を実施
○市町村の要請に基づく出動に備え、迅速かつ確実な内水排除が行えるよう排水訓練を継続して実施

〈川本会場〉
日時：令和５年５月２５日
６月　７日　　計２回
訓練場所：邑智郡川本町大字川本
参加者：島根県県央県土整備事務所
川本町、美郷町、邑南町
邑智郡建設業協同組合

〈江津会場〉
日時：令和５年５月３０日
６月１５日　　計２回
訓練場所：江津市桜江町市山
参加者：島根県浜田県土整備事務所
江津市
株式会社井上組

項　目	１２．排水施設、排水資機材等の情報を共有	
内　容	Ｒ５年度取組	排水機材等の情報共有 町に配備した資機材の操作訓練を実施
	Ｒ６年度予定	情報の共有及び操作訓練を実施
取組機関	美郷町	

出水期を前に水中ポンプの取扱い訓練を6月10日（土）に、尻無川河口で実施しました。

有事の際に操作する水防団（消防団）を対象に取扱いの訓練を実施し、ポンプの能力や取付方法などを確認した。

また、これまでに導入した排水ポンプも定期的に訓練している。

項　目	14.他機関と多角的に連携し、地域を挙げて防災意識の向上を図る。	共通
内　容	R05年度取組	「あなたの町の予報官」による地域防災支援業務の強化
	R06年度予定	引き続き、各市町村の防災対応について、専任職員「あなたの町の予報官」が、web等も活用し平常時からきめ細かく支援する。
取組機関	松江地方気象台	

地域防災支援の強化―あなたの町の予報官（担当チーム）の取組

松江地方気象台 Matsue Local Meteorological Office

平時

・市町村等との「顔の見える関係」構築・深化
・災害リスクや情報利活用の研修・演習
・防災計画や避難情報の判断・伝達マニュアル等への助言
・関係機関等との連携した取組

緊急時

・記者会見による呼びかけ
・ホットラインによる首長への助言
・ＪＥＴＴ（気象庁防災対応支援チーム）の派遣

災害後

・自治体等と共同で「振り返り」を実施

「あなたの町の予報官」による地域防災支援業務を強化

・島根県を複数の市町村からなる３つの地域に分け、地域毎の災害特性を踏まえた地域専任の担当チーム「あなたの町の予報官」を編成。担当チームの常設により、各市町村固有の課題への対応を含め市町村に寄り添い、担当者同士の緊密な連携関係を構築し、さらに深化させていきます。

【松江地方気象台の担当チーム編成】

気象防災ワークショップの推進

【Web会議で隠岐合同のワークショップ開催】

県内自治体防災担当職員を対象に、気象情報の利用方法などをより理解していただき、防災対応能力の向上を目的として、土砂災害編、水害対策編の気象防災ワークショップをWeb会議ツールを用いて実施しました。令和3年度までに18市町村で実施。令和4年度は出水期前に実施しました。

積極的にＪＥＴＴを派遣

【島根県災害対策本部会議へ派遣】

令和３年は、7月に梅雨前線、８月には台風第９号と停滞前線により、県内各地で大雨となり、甚大な災害が発生しました。
このため、島根県災害対策本部会議に職員を派遣、常駐して、気象解説を実施しました。
令和３年度の派遣は17事例。

「振り返り」の業務改善への活用

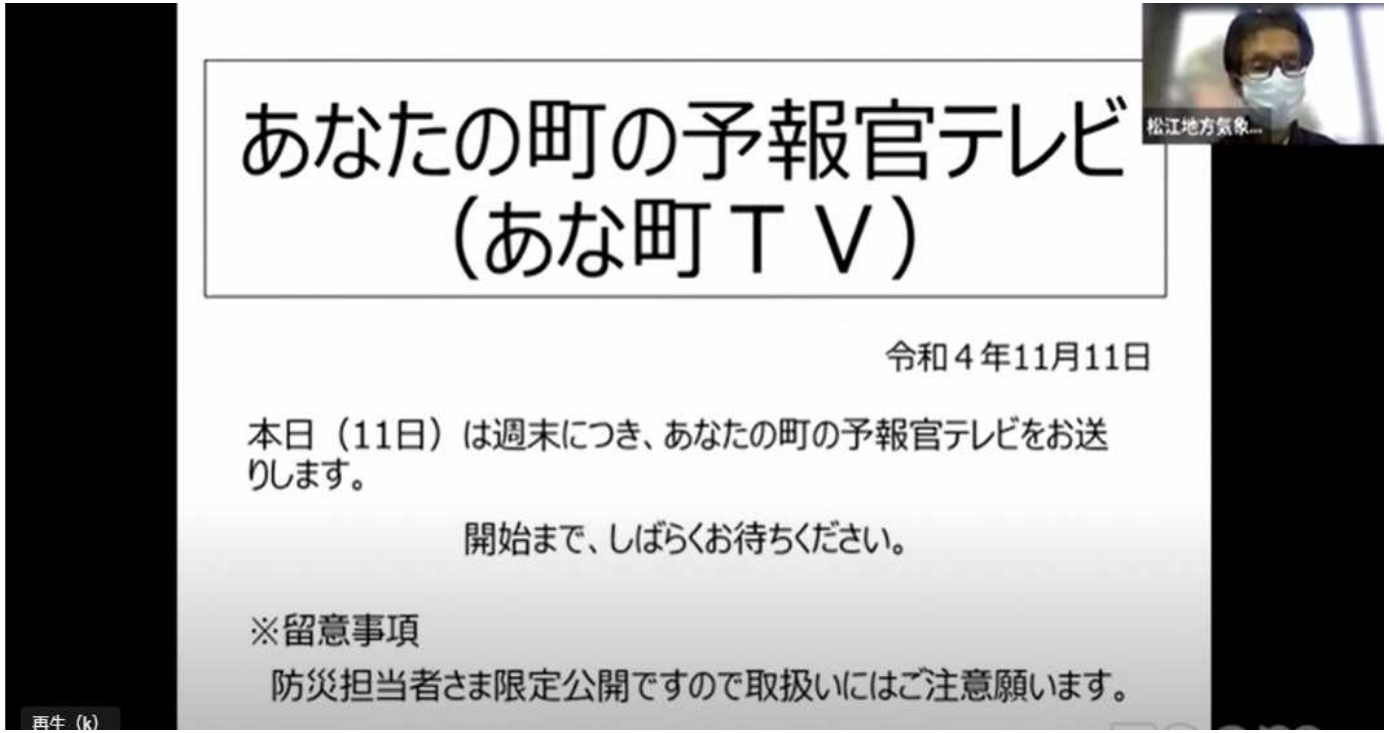
・災害時等の対応を振り返り、平時・緊急時の業務へフィードバック

令和３年は、梅雨前線や台風等により、県内各地で大雨となり、甚大な災害が発生しました。
このため、県内全市町村担当者と共同で、振り返りを実施し、避難状況や活動を把握するとともに気象台への提案やニーズについて意見交換を実施しました。

※あなたの町の予報官テレビ＝気象台による防災気象情報の解説（Web）

項　目	14.他機関と多角的に連携し、地域を挙げて防災意識の向上を図る。	共通
内　容	R05年度取組	市町村防災担当者向けに、「あなたの町の予報官テレビ」と題した情報提供コンテンツを、毎週金曜日夕方に「youtube」にて配信　併せて平日は、毎日16時に「防災メール」を配信
	R06年度予定	各市町村の防災対応について、専任職員「あなたの町の予報官」が、web等も活用し平常時からきめ細かく支援する。
取組機関	松江地方気象台	

あなたの町の予報官テレビ（R6年度も継続実施）

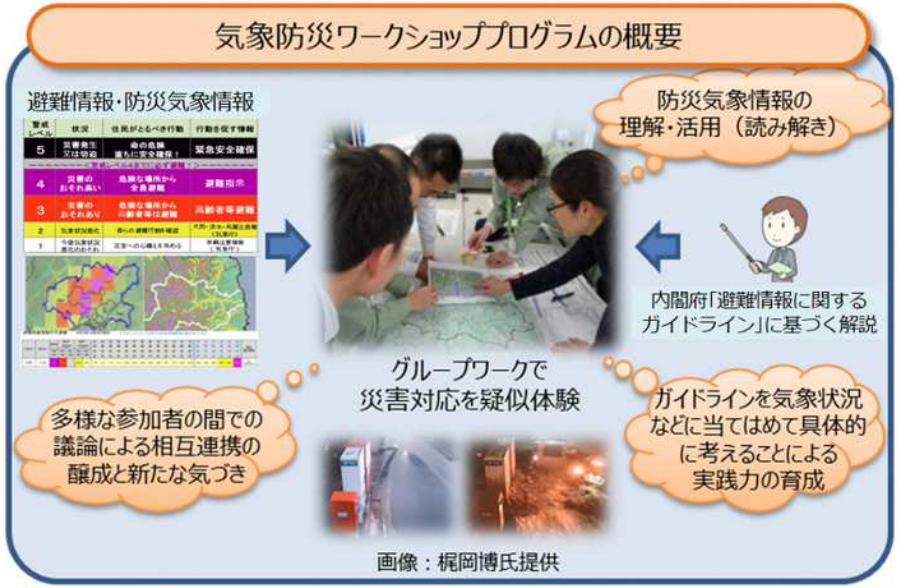


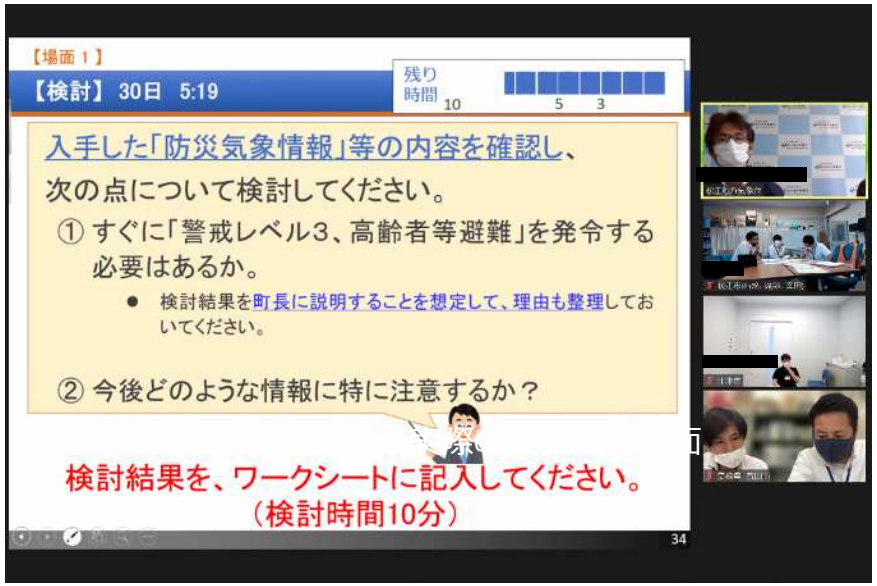
市町村防災担当者向けに、**「あなたの町の予報官テレビ」**と題した情報提供コンテンツを、毎週金曜日夕方に「youtube」にて配信。
週末にかけて、県内の気象に関する留意点等を動画にて平易に解説（大雨等が見込まれる際は、随時配信）。
併せて平日は、毎日16時に**「防災メール」**を配信し、きめ細かく防災対応を支援。

項　目	14.他機関と多角的に連携し、地域を挙げて防災意識の向上を図る。	共通
内　容	R05年度取組	市町村防災担当者向け「気象防災ワークショップ」を開催
	R06年度予定	地方公共団体における防災担当職員等養成の一環として、依頼に基づく助言・講演や各種ワークショップを開催する。
取組機関	松江地方気象台	

市町村防災担当者向け「気象防災ワークショップ」を開催

（R6年度も継続実施）





- 土砂災害・洪水災害が発生するおそれがある状況を想定し、気象台等から発表される様々な情報を参照しながら、グループワークを実施。
- 各種防災気象情報への理解・有効活用とともに、体制強化や避難情報発令のタイミングなどに関する検討を行い、判断のポイントを学んでいただくことによって地域防災対応力の向上を支援。

項　目	14.他機関と多角的に連携し、地域を挙げて防災意識の向上を図る。	共通
内　容	R05年度取組	報道機関との懇談会を定期的に開催
	R06年度予定	報道機関等部外との懇談会・打合せを定期的に開催する。
取組機関	松江地方気象台	

報道機関との懇談会を定期的に開催　（R6年度も継続実施）

・Web会議ツール「Zoom」を利用した「報道機関との懇談会」を
　鳥取地方気象台及び島根・鳥取両県内の河川・国道事務所と共同開催
・水害をはじめとする防災知識の普及・啓発・周知について連携を強化
・Web開催により 放送局・新聞社等広域かつ多数の機関を同時に結んだ
　効果的・効率的な連携を実現
・雪害等もテーマに、出水期に限らず通年で開催

【開催実績と気象台からの話題提供】

第6回　令和5年7月7日「二重偏波気象レーダーについて」「「顕著な大雨に関する気象情報」の新たな運用について」
第7回　令和5年11月30日「冬期気象状況の経年変化、予想される冬の天候、雪に関する気象情報について」